

◆令和7年度ローカル・ゼブラ企業成長ネットワーク運営業務 プロポーザル 質問への回答

	ページ、項目番号	内容	回答
1	仕様書1ページ 3施策のターゲット	ターゲットとして「県内企業における新規事業を検討している責任者」はターゲットに適しているでしょうか？	経営者以外の社員が参加する場合は、本事業を通じて得た知識や動機づけにより、新たな事業に取り組むにふさわしい職責にある、またはこのことに対して経営者の同意があるなど、事業目的を達成する要件を設定してください。
2	仕様書 1ページ 3施策のターゲット	「経営者と創業を志す者」が対象者となっているが、経営者自身が参加するのか、当該企業の社員が参加することも可なのか	原則として、仕様書に記載している者が施策のターゲットです。但し、経営者以外の社員が参加する場合は、本事業を通じて得た知識や動機づけにより、新たな事業に取り組むにふさわしい職責にある、またはこのことに対して経営者の同意があるなど、事業目的を達成する要件を設定してください。
3	仕様書1ページ 4実施内容(1) ネットワーク■ローカル・ゼブラセッション■ゼブラ交流会	・ローカル・ゼブラセッション、ローカル・ゼブラ交流会についてそれぞれ具体的にどのような成果を期待していますか。 また、過去の類似事業で成功した事例などがあれば共有いただけますか。	「ローカル・ゼブラセッション」 ローカル・ゼブラ企業を切り口とした、新規事業や新規創業につながる知識やロールモデルの習得を通じて、ターゲットとなる経営者等が新たな取り組みのきっかけとなることを目的としています。 「ローカル・ゼブラ交流会」 ネットワーク参加者、県内事業者、支援機関等が繋がるイベントを通じて、ネットワーク参加者、県内事業者、支援機関等が繋がるイベントの開催を通じて、参加者間のネットワークが構築され、社会課題解決等における参加者間の知識の共有・増幅等についても期待しています。 本県において過去の類似実績はなく、成功した事例はありません。
4	仕様書1ページ 4実施内容(1) ネットワーク■ローカル・ゼブラセッション■ゼブラ交流会	・ネットワークについての運営方法について(開催方法について) 「ローカル・ゼブラセッション」と「ローカル・ゼブラ交流会」について一つのイベント内の時間を分けて開催するという運用での、同日開催は可能でしょうか。	「ローカル・ゼブラセッション」と「ローカル・ゼブラ交流会」について同日に開催することも可能です。
5	仕様書1ページ 4実施内容(1) ネットワーク■ローカル・ゼブラセッション■ゼブラ交流会	・ネットワークについての運営方法について(対象の参加者) 各回20名とありますが、セッションや交流会の参加者はその都度変わる想定か、あるいは参加者は固定である想定なのかどちらでしょうか。	セッションや交流会の参加者は固定しませんので、その都度変わることを想定しています。
6	仕様書1ページ 4実施内容(1) ネットワーク■ローカル・ゼブラセッション■ゼブラ交流会	・ネットワークについての運営方法について(ハイブリッド開催) オンライン・オフラインのハイブリッド開催の定義について、1回のイベントをオフラインとオンラインどちらも参加可能にすることか、年間10回のうち、オンラインの日、オフラインの日を分けて設定することか、どちらの認識でしょうか？	1回のイベントをオフラインとオンラインどちらも参加可能にすることです。
7	仕様書1ページ 4実施内容(1) ネットワーク	・ローカル・ゼブラセッションの講座内容として、反復学習を目的としたオンラインコンテンツの提供は可能でしょうか？また利用したオンラインコンテンツ等の権利帰属は提案者に残るという理解でよろしいでしょうか。	「仕様書1ページ 4実施内容(1) ネットワーク」にある「ローカル・ゼブラセッション」の実施内容を満たしたうえで、提案者の独自の追加提案として反復学習を目的としたオンラインコンテンツを提供することは可能です。この場合の権利帰属についても、提案者の提案に依ります。
8	仕様書 1ページ 4実施内容(1) ネットワーク	セッションは1社から数名参加した場合も参加総数で20名程度で良いか	必ずしも1社1名により20名程度を達成する必要はないが、事業趣旨を十分に鑑みた参加構成としてください。
9	仕様書 1ページ 4実施内容(1) ネットワーク	セッションはラーニング&グループワークの時間に指定は無いのか	実施時間帯、実施時間及びラーニング・グループワークについて特段時間について指定はありませんが、仕様書「3施策ターゲット」で示す者の参加が見込め、開催目的が達せられるような内容としてください。
10	仕様書 1ページ 4実施内容(1) ネットワーク	交流会は参加者のネットワークづくりが目的で良いか	参加者間のネットワークづくりに加え、、社会課題解決等における参加者間の知識の共有・増幅等についても目的としていることから、これを一体的に達成できる提案内容としてください。
11	仕様書1ページ 4実施内容(1) ネットワーク(2) アクセラレーション	・「ネットワーク」と「アクセラレーション」の運営方法について ネットワークとアクセラレーションの参加者は一定レベルで被る想定でしょうか。 ・また、ネットワークとアクセラレーションのアクティビティは同日に一つのイベント内の時間を分けて開催することは可能でしょうか。	「アクセラレーション」は「支援対象者はローカル・ゼブラ企業成長ネットワークに参加し、かつ和歌山県内で事業活動を行う事業者または和歌山県内で事業実施予定の者」としており、重複する想定です。 「ネットワーク」と「アクセラレーション」は同日に開催することも可能です。
12	仕様書2ページ 4実施内容(2) アクセラレーション ■参加者募集及び選考会の開催	・参加者の募集について 参加者の募集期間はどのくらいを想定されており、また県の協力は具体的にどのような形を想定されていますでしょうか。	参加者の募集期間の想定はございません。 なお、原則受託者で行っていただきますが、県は周知先リストの提供や必要に応じて関係機関へ個別に周知する等の協力は行います。
13	仕様書2ページ 4実施内容(2) アクセラレーション ■参加者募集及び選考会の開催	・選考会における「志望動機や本気度」「事業プラン」などの評価基準について 具体的な指標やスコアリング方法があれば教えてください。	具体的な指標やスコアリング方法ははありません。
14	仕様書2ページ 4実施内容(2) アクセラレーション ■個別メンタリング運営	・「和歌山県とゆかりのある先輩起業家」などの外部メンターについて 具体的にどのような条件を満たす方を想定されていますか。 また、県側で推薦リストなどの提供は可能でしょうか。	個別メンタリングの講師について、具体的な条件は設定していません。地域特有の課題に対するアドバイスやネットワーク活用、信頼関係の構築など、メンタリング効果が高まることが考えられることから、県内で活動する起業家、県出身の起業家などの「和歌山県とゆかりのある先輩起業家」を外部メンターの一例として記載しています。 県から推薦リストは提供しませんので、提案佐野ネットワーク等を元に提案してください。ただし、実施に際しては、採択された事業者と協議のうえ、県内の関連団体等を紹介することがあります。

	ページ、項目番号	内容	回答
15	仕様書2ページ 4実施内容(2)アクセラレーション ■全体ワークショップ運営	「新規事業の立案などに必要な考え方や知識を得る」とありますが、具体的に想定されているテーマや、過去の成功事例などがあれば教えてください。	県として具体的に想定しているテーマは設定しておらず、ご提案願います。県内における過去の成功事例はございません。
16	仕様書2ページ 4実施内容(2)アクセラレーション ■成果発表会の開催(2月予定)	・成果発表会について 2月の成果発表会で得たい成果や、参加者に求める目標はどういう状態でしょうか。 また、成果発表会にはどのような参加者(例:県関係者、投資家、支援機関など)を想定されており、広報・集客について県側の支援はありますか？	成果発表会では、アクセラレーションを通じた取り組みを発表することで、アクセラレーション参加者のモチベーションとするとともに、参加者(聴衆)に社会課題の解決を切り口とした新規事業や創業の可能性を伝えることを目的としています。 なお、原則受託者で行っていただきますが、県は周知先リストの提供や必要に応じて関係機関へ個別に周知する等の協力は行います。
17	仕様書2ページ 4実施内容(2)アクセラレーション	和歌山県とゆかりのある先輩起業家のイメージ。 ・ゆかりがあれば、県外からも可能か。 ・人数は1名または複数名どちらの提案も可能か。 ・面談はリアル、オンラインの条件等はあるか。	・ゆかりがあれば、県外からも可能か。 ⇒可能です。 ・人数は1名または複数名どちらの提案も可能か。 ⇒可能です。 ・面談はリアル、オンラインの条件等はあるか。 ⇒条件はありません。
18	仕様書2ページ 4実施内容(2)アクセラレーション	「和歌山県とゆかりのある先輩起業家など適切な外部メンターによる面談」は毎回必須の条件なのか	必須です。
19	仕様書2ページ 4実施内容(2)アクセラレーション	成果発表会(2月)はメンタリング・ワークショップの6か月に含まれるか	成果発表会(2月)はメンタリング・ワークショップの6ヶ月には含まれません
20	仕様書2ページ 4実施内容(3)HP の開設	・HPの開設・運用について HPの運営・更新は受託者が継続して行う想定でしょうか。 また、SEO対策の具体的な要件や指標(例:更新頻度、検索順位向上の目標など)はありますか。	ホームページでは、本事業で実施するイベントの告知や開催結果の周知など、直接参加していない企業等に対しても、活動を周知することで、取り組みへの参加者を増やすことを目的としており、運営・更新は受託者で行っていただきます。 なお、SEO対策の具体的な要件や指標はございません。
21	仕様書2ページ 4実施内容(3)HPの開設	HPを作成する上でノーコードツールを使用しても問題ないか？ (STUDIOで実装することを想定)	仕様書に定める要件を満たした上で、使用することを妨げません。
22	仕様書2ページ 4実施内容(3)HPの開設	ローカル・ゼブラセッションやローカル・ゼブラ交流会などの各イベントの応募フォームをGoogleフォームで作成しても問題ないか？	仕様書に定める要件を満たした上で、作成することを妨げません。
23	仕様書2ページ 4実施内容(3)HPの開設	問い合わせページは作成するの？	問い合わせページの作成は仕様書に定めておりません。但し、事業効果を発揮するうえで有用である場合はご提案いただくことを妨げません。
24	仕様書2ページ 4実施内容(3)HPの開設	サーバー選定をする上で、条件はあるか？	「仕様書」中の「4 実施内容(3)HP の開設 」をご確認ください。
25	仕様書2ページ 4実施内容(3)HPの開設	セキュリティ要件はあるか？	「仕様書」中の「4 実施内容(3)HP の開設 」をご確認ください。
26	仕様書2ページ 4実施内容(3)HPの開設	脆弱性診断はあるか？	脆弱性診断は仕様書に定めておりませんが、受託者が実施することを妨げません。
27	仕様書2ページ 4実施内容(3)HPの開設	ロゴの作成は必要なの？	ロゴの作成は仕様書に定めておりません。但し、事業効果を発揮するうえで有用である場合はご提案いただくことを妨げません。
28	仕様書2ページ 4実施内容(3)HPの開設	和歌山県庁内でデザインシステムはあるか？ LPデザインを作成する上で、条件や制約があるか？	デザインシステムはございませんが、ユニバーサルデザインにご配慮ください。
29	仕様書2ページ 4実施内容(3)HPの開設	アクセシビリティの準拠の基準はあるか？	アクセシビリティの準拠の基準は仕様書に定めておりません。
30	仕様書2ページ 4実施内容(3)HPの開設	アクセシビリティ診断はあるの？	アクセシビリティ診断は仕様書に定めておりませんが、受託者が実施することを妨げません。
31	仕様書2ページ 4実施内容(3)HPの開設	DNSの情報等のご共有していただけるの？	県からDNSの情報を提供する予定はありません。作成するHP の URL は県が提供するアドレスを使用することとなりますので、URL取得に際して必要な情報を受託者から提供いただく予定です。
32	仕様書2ページ 4実施内容(4)その他 ※(1)(2)(3)共通	・「社会課題解決企業支援事業や他の創業支援施策との相乗効果に努めること」について 「その他創業支援施策との相乗効果」とは具体的にどのような施策と連携する可能性がありますでしょうか。 また、他の支援施策の具体的な内容を把握するための資料提供は可能でしょうか。	和歌山県やわかやま産業振興財団などで実施する創業支援施策が考えられます。 取り組みについては、以下のHPをご覧ください。 https://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/061000/homepage/wakayamadesougyo.html https://yarukiouendan.or.jp/business_category/founding/
33	仕様書2ページ 4実施内容(4)その他 ※(1)(2)(3)共通	・県内のインキュベーション施設について 「実施会場は本事業の目的に沿った県内のインキュベーション施設等から選定すること」とありますが、使用可能な施設の一覧と実施時の制約条件はありますか。 また、実施時の費用やその負担範囲について教えて下さい。	使用可能な施設の一覧と実施時の制約条件はございませんので、本事業の目的を踏まえてご提案ください。なお、会場費や講師謝金など必要な費用は見積書に積算ください。

	ページ、項目番号	内容	回答
34	仕様書2ページ 4実施内容(4)その他 ※(1)(2)(3)共通	・「支援対象者数によって契約金額の減額の可能性について具体的にはどのような基準で減額が決定されるのでしょうか。最低保証金額などの設定はありますか。	「アクセラレーション」は、支援対象者数が少なく、一人当たりの費用が大きくなることが想定されるため、人数によって変動する費用を予め見積書に記載いただくことで、支援対象者数の実績に応じて契約金額を減額するものです。 最低保証金額はございませんが、人数にかかわらず変動しない費用は支援対象者数によって契約金額を減額しません。対象人数が変動しても全く経費を変動させない場合も含めて、見積書に明示してください。
35	募集要領2ページ5 企画提案書等の提出について(1)提出書類	提出書類について、コンソーシアムで参加をする場合、コンソーシアムを構成する全ての団体の①～⑪を提出する必要があるか。幹事社1社でも問題はないか。	①～③については、すべての会社の連名でご提出いただくか、提出団体が提出にあたっての権限があることがわかる協定書などを添付の上、ご提出ください。 ④、⑤、⑥、⑦、⑧、⑨、⑩、⑪についてはすべての団体のものをご提出ください。
36	仕様書3ページ 8その他	・次年度の事業者への引き継ぎ義務について 具体的にどのような資料・データを作成・引き渡す必要がありますか。	参加者名簿、関係者名簿、事業実績、本事業で作成したHPのデータ、ロゴマーク(作成した場合)、フライヤーのデータなどが想定されます。 なお、受託者が和歌山県に提出する資料・データ一式は、必要に応じて次年度の事業者に提供いたします。
37		・ローカル・ゼブラ企業の定義について 「ローカル・ゼブラ企業」とは具体的にどのような基準を満たす企業を指しますか？ また、どのような業種や規模の企業が対象となるのでしょうか？	事業活動を通じて社会課題や地域課題の解決につなげ、経済的インパクトと社会的インパクトの両立を実現する企業と考えています。 また、現状の事業ではローカル・ゼブラ企業とは言えない事業者においても、「仕様書」中の「1 目的」に賛同し、新たな取り組みを考えようとする事業者は本事業の対象と考えます。 なお、業種や企業の規模を絞ることは想定していませんが、事業効果を高めるため、個別の実施内容に対して、業種や企業規模などのターゲットを設定し、ご提案いただくことは可能です。
38		簡易なロゴでも良いか？(テキストのみのロゴイメージ) 弊社サービスのDISのロゴを想定。 より詳細なご要望があれば伺いしたいです。	ロゴの作成はく、仕様書に定めておりません。但し、事業効果を発揮するうえで有用である場合はご提案いただくことを妨げません。
39		・前回中止された「和歌山県ローカル・ゼブラ企業成長ネットワーク運営業務プロポーザルの実施について」と現在のプロポーザルでの「HP開設」以外の観点での違いを教えてください。	令和7年3月14日(金)から公募を開始した本プロポーザルに関係のない事項が質問に含まれるため、回答できません。